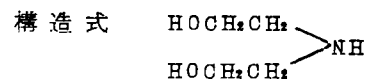


ジエタノールアミンの分解度試験成績報告書

1. 試験期間 昭和50年6月23日～昭和50年7月15日
2. 試料名 ジエタノールアミン (試料№K-71)

分子式 $C_4H_{11}O_2N$



3. 試験方法及び条件

環 保 業 第 5 号
薬 発 第 615 号 } 微生物等による化学物質の分解度試験による
49基局第392号

試験期間 3週間

3.1 試験装置

酸素消費量自動測定機

3.2 酸素消費量測定

3.1の記録による

3.3 生分解試験後の直接定量法

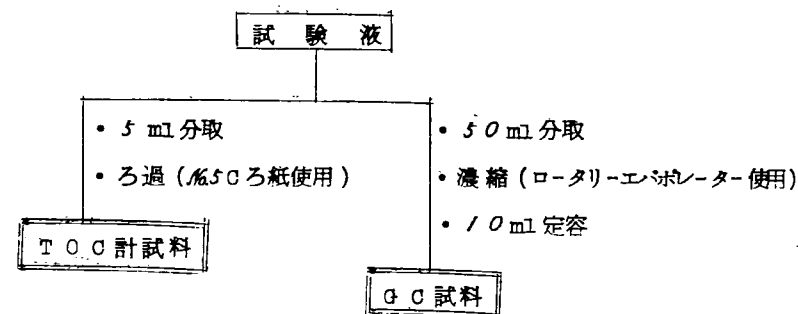
(a) 使用分析機器

全有機炭素分析計

ガスクロマトグラフ 検出器 FID

(以下余白、次頁に続く)

(b) 分析試料の前処理



(c) 分析条件

全有機炭素分析計 (T O C 計)

流速 T C 回路 200 ml/min

温度 T C 炉 840℃

ガスクロマトグラフ (G C) 検出器 FID

キャリアガス N_2

充てん剤 20% OV-17 (KOH処理)/クロモソルブ W

ガラスカラム 2 mmφ/1 m

カラム温度 100℃

4. 試験結果

	分解度 (%)	付 図	付 表
酸素消費量による結果	51.4	1	—
T O C 計による結果	96.7	2	1
G C による結果	100	3	2

5. そ の 他

クローメーターから汚泥系の一方が13日から立ち上がりかけたので試験期間を3週間に延長した。

以 上